

平成26年度第1回社会基盤委員会



平成26年4月14日(月)広島市において、古瀬委員長をはじめ43名の委員の出席のもと、平成26年度第1回社会基盤委員会を開催した。

当日は、議事に先立ち、国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部長 梅野 修一 氏から、「最近の港湾行政の動向について」と題し、ご講演をいただいた。

引き続き議事に移り、平成25年度事業報告および平成26年度事業計画について審議し、原案どおり承認された。

【講演】

○演題 最近の港湾行政の動向について

○講師 国土交通省

中国地方整備局

港湾空港部長

梅 野 修 一 氏



○概要

- ・東日本大震災を踏まえ、港湾施設の防災対策は、ハードのみならず設備の自動化・遠隔操作化や避難施設整備などソフト面も含めた事前防災・減災対策を推進するとともに、老朽化が進む港湾施設の延命化と計画的・重点的な改良・更新の実施に取り組んでいるところ。
- ・国際基幹航路のわが国への寄港を維持・拡大するため、「集荷」「創荷」「競争力強化」により、国際コンテナ物流網を強化するとともに、国際バルク戦略港湾の充実やクルーズ振興・誘致の取り組みなど経済・地域の活性化に向けた施策も進めていく。
- ・コンビナート港湾の強靱化にも新たに取り組むこととし、法改正により支援制度を充実させて民有護岸等の耐震改修の促進を図る。その他の税制支援も含め有効に活用していただきたい。平成26年度の中国地方整備局港湾空港関係予算は約214億円（対前年度当初予算比11%増）。

講演後、中国地方主要港湾の具体的な整備計画や進捗状況を中心に、活発な質疑応答・意見交換が行われた。

【議事】

I. 平成25年度事業報告

1. 社会基盤委員会の開催

2. 中国地方選出国会議員との懇談会・要望活動の実施

- ・中国地域の自立的・持続的な発展に向けて
- ・中国地方における基幹的な交通基盤の整備について
- ・地域防災力・産業競争力の強化に向けた国際物流に関する政策提言

3. 関係機関との連携

中国地方国際物流戦略チーム、関門海峡道路建設促進協議会等の機関と連携し、運営や提言・要望のとりまとめに参画。

4. 調査・研究の実施

高速道路開通による地域経済への波及効果・影響等に関する調査を実施。

- ・松江自動車道開通に伴う観光施設等へのアンケート、沿線自治体、民間企業等へのヒアリング 等

Ⅱ. 平成26年度事業計画

1. 社会基盤委員会の開催

- ・国土強靱化に関する講演会の開催（平成26年7月31日予定）

2. 中国地方選出国会議員との懇談会・要望活動の実施

平成26年11月頃、政府等関係箇所に対し、交通基盤関係の要望活動を実施予定。

3. 関係機関との連携

- ・中国地方国際物流戦略チーム
- ・関門海峡道路建設促進協議会

- ・中四国セントラルルート地域連携軸推進協議会 等

4. 研究・調査の実施

高速道路開通による地域経済への波及効果・影響等に関する調査の継続実施。

- ・開通後1年経過した松江自動車道、今年度開通予定の尾道自動車道に係る地域経済への波及効果・影響等のアンケート・ヒアリング

- ・中間報告の実施（平成26年7月31日予定）
（担当：大瀬戸）

中国地方の港湾空港関係の主要事業

中国地方整備局港湾空港部

